

2022.4.1 新入職者を迎えて

医療法人横浜博萌会理事長 高木 啓吾

このたびはご入職おめでとうございます。皆さんの努力が実りましたね。ここに到るには、お世話になったご両親さまはじめご家族の皆様、そして多くの先達の方々からのご支援があったと思います。心から感謝しましょう。

今、世界は新型コロナウイルス感染症の拡散、そしてウクライナ問題で大きくゆれています。さらに宇宙では、ロシア(ロシア国営宇宙公社 ROSCOSMOS)の宇宙ステーション(ISS)の危機が報じられましたが、昨日、幸い3人のクルーが地球に帰還しました。

私達は世界情勢に目を向けて、何が正しいのかを正確に判断して行動しなくてはなりません。フェイクニュースを見極め、恐ろしいことは正しく恐れていくことが重要です。

一方で Local なお話になりますが、ここ神奈川県には鎌倉や大山に向かう街道に「見ざる、聞かざる、言わざる」の三猿の石像をよく見かけます。三猿、いろいろな解釈がありますが、英語では three wise monkeys(3匹の賢い猿)と訳されていますが、この教えは日本の社会では依然として潜在しています。しかし、沈黙は決して美德ではありません。情報量が少なければ、正確な判断ができず、また不安がつり、適切な対応ができないからです。

目を見開いてみれば、解決しなくてはならないことが沢山あります。

医療の現場でも、このコロナ禍でマスクをつけ、他人との距離をおくために、「見ざる、聞かざる、言わざる」状況となり、コミュニケーションが悪くなっているように思います。もっと心を通わすにはどうしたらよろしいでしょうか。一緒に考えて行きましょう。

私達医療人は、グローバルな視点で正しい情報を入れて、できる限りのサービスを提供することが責務であり、これが患者さんにとっても、皆さんにとっても安心、安全な医療、そして介護につながります。

2022年、混沌とした時代に皆さんをお迎えすることができたことに感謝しています。チャレンジングな毎日です。皆さんとともに、新たな難問を解決しながら、ワクワクする日々を一緒に過ごしたいと思っています。そして共に成長していきましょう。今後のご活躍に期待しています。

簡単ですが、入職式祝辞とします。このたびはおめでとうございます。